

# 放課後等デイサービス 夢門塾本川越 自己評価表

記入日:	2024 年 1月 31日
事業所名:	夢門塾本川越

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	0	4	3	・利用定員を守り指導訓練室の広さの基準は満たしている。 ・訓練室に手狭感があり、家具の配置等で工夫してスペースの確保に努めている。
	②	職員の配置は適切である	3	3	1	・人員配置基準は満たしている。
	③	衛生面の管理が行き届いている	2	5	0	・清掃、消毒作業を徹底して行っている。 ・修繕等の対策を行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	5	2	0	・PDCAサイクルを意識した支援、振り返りを行っている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	1	0	・保護者向け評価表(アンケート調査)を実施して、業務改善をしている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	7	0	0	・自己評価の結果についてHPIにて公表している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	7	0	0	・会社にて全社員向けの研修を行っている。 ・教室内にて職員会議を行っている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	6	1	0	・全職員が個別支援計画書に携わる形で作成をしている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	7	0	0	・活動内容を会議で決めている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	7	0	0	・活動担当をローテーション化することで、活動が固定化しないようにしている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	6	1	0	・土曜日、長期休暇時には普段できないようなことを提供できるよう努めている。 ・子どもの宿題の進捗や、個別課題の達成度に応じた課題を提供している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	5	2	0	・子どもの状況に応じて、活動への参加方法や難易度を考慮した計画を立てている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1	0	・朝礼および昼礼にて活動内容や1日の流れについて打ち合わせをしている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1	0	・子どもごとの記録の他に、夕礼にて職員全体で児童の様子についての振り返りをおこない、検証および改善を行っている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	0	・定期的にモニタリングをおこない、個別支援計画書の目標と子どもの現状が合っているかの確認や見直しを行っている。
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っている	5	2	0	・ガイドラインに沿った支援に努めている。	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	1	2	・保護者様から学校行事や下校時間について共有していただいている。 ・下校時間の変更についての情報共有が漏れてしまうこともあるため、ダブルチェック・トリプルチェックと行っていけるよう努める。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	5	2	0	・児童発達支援センターとの情報共有は行われているが、それ以外の所との情報共有が行われていない。今後、関係づくりに努めていきたい。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	2	5	0	・まだ障がい福祉サービスへ移行した事例がないため、今後の移行時に情報共有を行っていきたい。
	㉑	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	6	1	・児童発達支援センターから夢門塾へ移行された方については、利用開始時や利用後に助言を受けている。
	㉒	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	1	0	・送迎時や連絡帳を通して、子どもの状況についての情報共有を行っている。
保護者様への説明責任等	㉓	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	7	0	0	・ご契約時や内容の変更時に説明を行っている。
	㉔	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	6	1	0	・送迎時での対面および電話・メールなどで寄せられる保護者様からの相談に応じている。
	㉕	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	0	3	4	・感染症対策のため、保護者様間での交流の実施を控えていたが、今後は企画していくよう努める。
	㉖	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	0	・契約時に対応体制についての説明を行っている。 ・苦情発生時には社内マニュアルに則り対応している。
	㉗	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	5	2	0	・月に一度、活動内容をお知らせする「ゆめだより」を発行している。 ・外出活動やイベント時には、事前にお知らせを発行することで活動内容や自己負担金の通知をしている。
	㉘	個人情報保護に十分注意している	7	0	0	・職員の雇入れ時に個人情報への取扱いについて説明し、誓約書の記入を行っている。
	㉙	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1	0	・子どもや保護者様の状況に応じた対応を行っている。
	㉚	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	6	0	1	・地域の中で買い物体験やお出掛けをすることで、地域の中で生活する力がつくような支援を行っている。
	非常時などの対応	㉛	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	7	0	0
㉜		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	7	0	0	・年2回子どもを含めての避難訓練を行っている。
㉝		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	0	・年2回全職員に対する社内研修を実施している。
㉞		いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	5	2	0	・日常的に身体拘束が必要な子どもについては、保護者様への説明をし個別支援計画書へ記載している。 ・突発的な身体拘束が生じた場合は、都度保護者様への状況説明を行っている。
㉟		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	7	0	0	・投薬の必要がある場合は、保護者様に与薬表を記入していただき、実施者と確認者がサインする形でチェックを行っている。
㊱		ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	6	1	0	・ヒヤリハット報告書を作成・閲覧することで、全職員への周知を行っている。 ・年度内の報告書については、ファイルにつづり閲覧可能な状態にしている。
<b>保護者様評価、自己評価についてまとめ</b>						
保護者様評価と自己評価に大きな差はありませんでしたが、教室の活動や取り組みについて保護者様への周知が出来ていない状況を知ることができました。これからも改善や工夫をしていながら、よりよい支援に努めてまいります。						